

令和2年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.	17-	1
事業名	社会教育諸経費	
	会計	款
	一般	10
	項	5
	目	1
施策	3	心豊かなまち
	3-1	生涯学びのあるまちをつくる
	3-1-5	青少年の健全育成
主要施策	①育成環境の整備	

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内の青少年	目的 (対象がどのような状態になっているか)	青少年育成町民会議の活動を通じ、青少年の非行を防止し健全育成を図る。
事業内容	青少年育成町民会議の諸活動を補助する。 主な活動：町内啓発活動、夜間パトロール、町民歩け歩こう大会、子育てのつどい、「青少年の主張」の開催、推進指導員の研修、地区・校区活動			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	推進指導員研修への参加数 (平均)	6	0	3	人	↑	10
2	育成活動への参加数 (平均)	314	248	734	人	→	250	
3								
4								
5								
			令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)			令和3年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B				4,667	3,830		6,366	
財源内訳	直接事業費 A			3,677	2,840		5,028	
	うち一般財源			3,677	2,840		5,028	
人件費 (千円) B				990	990		1,338	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.15	990	0.15	990	0.2	1320
	臨時職員 (人・千円)		0	0	0	0	0.01	18

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B 達成できなかった
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	C 対象が広すぎる
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	III 要改善 (少しでも事業内容に改善の余地があり取り組むべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	各団体等の自主性を尊重しながら、自主活動組織としての強化を図り、活動内容の充実又は見直しを行っていく。	③取組の課題	時代や生活環境の変化に沿った活動内容の見直しを逐次行う必要があると考える。
②R2年度に実施した取り組み	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ほとんどの主だった行事は中止となったが、今後の組織の在り方を考える時間を持った。	④今後の改善計画	青少年の健全育成を図るため、生活環境や地域のニーズに即した取り組みや地域の特色を活かした取り組みを推進する。